

平成27年第1回六戸町議会定例会会議録（第1号）

平成27年3月6日（金）午前10時開会・開議

出席議員（12名）

1番	杉山茂夫	2番	附田輝雄
3番	久田伸一	4番	高坂茂
5番	下田敏美	6番	川村重光
7番	河野豊	8番	円子徳通
9番	母良田昭	10番	山本実
11番	金崎盛三	12番	苔米地繁雄

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	吉田豊	副町長	保土澤正教
総務課長	下田正幸	企画財政課長	棟方晃祥
税務課長	円子富浩	産業課長	外山昌彦
町民課長	今出川弘	福祉課長	川村星彦
下水道課長	松村茂	病院事務長	保土沢定一
会計管理者	高橋寿典	教育委員会 委員長	長根富栄
教育課長	川村政則	農業委員会 委員長	金淵盛一
農業委員会 事務局局長	外山昌彦	選挙管理 委員会委員長	高橋司
選挙管理 委員会局長	下田正幸	代表監査委員	米内山功
監査委員 事務局局長	山本晃広		

本会議に職務のため出席した者の職氏名

事務局長 山本晃広  
総括主査 鈴木健司

事務局次長 畠山正子

---

## 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸報告
- 日程第 4 産業民生常任委員会付託案件の委員長報告及び採決
- 日程第 5 提出議案の一括上程（町長の提案理由説明）
- 日程第 6 議案第 13 号 平成 26 年度六戸町一般会計補正予算（第 5 号）
- 日程第 7 議案第 14 号 平成 26 年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）
- 日程第 8 議案第 15 号 平成 26 年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第 9 議案第 16 号 平成 26 年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）
- 日程第 10 議案第 17 号 平成 26 年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）
- 日程第 11 議案第 18 号 平成 27 年度六戸町一般会計予算
- 日程第 12 議案第 19 号 平成 27 年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第 13 議案第 20 号 平成 27 年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計予算
- 日程第 14 議案第 21 号 平成 27 年度六戸町下水道事業特別会計予算
- 日程第 15 議案第 22 号 平成 27 年度六戸町農業集落排水事業特別会計予算
- 日程第 16 議案第 23 号 平成 27 年度六戸町介護保険事業特別会計予算
- 日程第 17 議案第 24 号 平成 27 年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第 18 議案第 25 号 平成 27 年度六戸町霊園事業特別会計予算
- 予算特別委員会設置（予算特別委員会設置及び委員の選任並びに平成 27 年度予算関係付託）

---

## 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

会議録署名議員の氏名

5番 下 田 敏 美

6番 川 村 重 光

## 会 議 の 経 過

議 長（苫米地繁雄君）

ご起立願います。

おはようございます。

ご着席ください。

本日の欠席議員はおりません。

ただいまの出席議員数は12名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから平成27年第1回六戸町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

開議（午前10時00分）

議 長（苫米地繁雄君）

本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、六戸町会議規則第124条の規定により、議長において、

5番 下 田 敏 美 君

6番 川 村 重 光 君

の両名を指名いたします。

次に、日程第2 会期の決定を議題といたします。

会期決定前に、議会運営委員会委員長の報告を求めます。

11番、議会運営委員長。

議会運営委員長（金崎盛三君）

議会運営委員会から報告いたします。

去る2月2日告示となり、本日招集されました平成27年第1回六戸町議会定例会の会期等に関して、去る3月2日午前10時より議会運営委員会を開催し審議した結果、本定例会の会期は別紙会期日程案のとおり、本日3月6日から3月12日までの7日間とすることに決定いたしましたので、議員各位には当委員会の決定にご賛同くださるようお願い申し上げまして、

報告といたします。

議長（苫米地繁雄君）

議会運営委員会委員長の報告が終わりました。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、委員長報告のとおり本日より3月12日までの7日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日3月6日より3月12日までの7日間と決定いたしました。

次に、日程第3 諸報告を行います。

地方自治法第121条第1項に基づき出席要求した者及び委任による出席者の氏名については、お手元に配付してあります出席者名簿のとおりであります。

次に、一部事務組合議会議員による組合議会の報告を行います。

最初に、十和田地域広域事務組合議会議員、1番、杉山茂夫君。

1番、杉山君。

1番（杉山茂夫君）

それでは、十和田地域広域事務組合議会の報告を申し上げます。

去る2月24日招集されました平成27年第1回十和田地域広域事務組合議会定例会についてご報告を申し上げます。

付議された事件は、議案11件、同意2件であります。

議会開会前の全員協議会において、昨年12月の十和田市議会選挙のため欠員中の議長の指名推選が決まらず、議会において選挙となり、十和田市議会派遣の小川洋平議員が議長に当選いたしました。また、総務並びに民生常任委員の選任もなされました。

議案第1号は、青森県市町村退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び同組合規約の変更であります。

議案第2号は、平成27年度十和田地域広域事務組合一般会計予算について、予算額前年比2.7%減の6,853万7,000円です。そのうち六戸町負担分は830万7,000円であります。

議案第3号は、同じく消防特別会計予算について、予算額前年比6.1%増の27億5,683万円です。そのうち当町負担分は2億1,398万8,000円であります。主な事業は、老朽化に伴う湖畔出張所の高規格救急自動車と六戸消防署の指揮車、そして、空気充填機能更新であります。また、高機能消防指令施設整備と消防救急デジタル無線施設整備で、それに伴う十和田消防庁舎改修事業であります。

議案第4号は、同じく学校給食特別会計予算について、予算額前年比6.2%減の6億1,671万3,000円です。そのうち当町負担分は3,854万9,000円であります。主な事業は、破損や劣化による学校給食用食器更新事業で、おわんのサイズを小さくし、汁の量を減らすことで減塩を図り、同時に食習慣を改善するという事業であります。

議案第5号は、同じく清掃特別会計予算について、予算額前年比0.3%減の8億9,261万8,000円です。そのうち当町負担分は4,365万円です。主な事業は、ごみ焼却施設や粗大ごみ処理施設の定期補修整備と焼却灰セメントや飛灰セメントを原料として、八戸のセメント会社へ業務委託するものです。

議案第6号は、同じく火葬特別会計予算について、予算額前年比0.4%減の1億315万1,000円です。そのうち当町負担分は1,275万4,000円です。主な事業は、火葬場の管理運営を指定業者に行わせるものです。

議案第7号は、同じく十和田市消防団事務受託事業特別会計予算について、予算額前年比4.1%増の7,337万6,000円です。

議案第8号から10号では平成26年度十和田地域広域事務組合消防、学校給食、清掃の各特別会計補正予算で、各積立金や公債費の支払い利息、手数料などの確定による調整分です。

また、同意第1号では、十和田地域広域事務組合教育委員会委員の任命について、十和田市在住の小野寺功氏が任命されました。小野寺氏の経歴については、弘前大学卒業後、県立高校教諭をされ、三本木農業高校校長で定年退職、現在、十和田市教育委員会委員長、十和田地域広域事務組合教育委員会委員長をされております。

同意第2号では、十和田地域広域事務組合監査委員の選任について、同組合議員のうちから選任する監査委員に畑山親弘氏が選任されました。畑山氏は、県立三本木農業高校卒業で、現在、十和田市議会議員であります。

以上、全ての議案が原案どおり可決されたことをご報告申し上げます。

議長（苫米地繁雄君）

次に、十和田地区環境整備事務組合議会議員、山本実君。

10番、山本君。

10番（山本 実君）

報告いたします。

去る平成27年2月18日、十和田地区環境整備事務組合の平成27年度第1回定例会が開催されました。

上程された議案は4件であります。

議案第1号の青森県市町村職員退職手当組合理約の変更についてであります。これは組織する地方公共団体数の減少に伴い協議したものであります。

議案第2号は、平成27年度の一般会計の分賦金を定めたものであります。分賦金の総額は3億6,810万円となり、このうち当町の負担は2,069万8,000円で、平成26年度と比較して91万4,000円の増となりました。

議案第3号は、平成27年度の一般会計予算であります。歳入歳出予算の総額はそれぞれ3億8,822万4,000円となり、平成26年当初予算と比較して12万9,000円の増となったものであります。

議案第4号は、平成26年度一般会計補正予算であります。今回の補正は歳入歳出それぞれ1,351万4,000円を減額したものであり、この結果、それぞれの総額は3億8,238万2,000円となったものであります。

以上、4件の議案について審議した結果、質疑、討論なく、原案どおり可決されております。

なお、関係書類につきましては事務局に届けますので、申し添えておきます。

以上でございます。

議長（苫米地繁雄君）

次に、上北地方教育・福祉事務組合議会議員、4番、高坂茂君。

4番、高坂君。

#### 4 番（高坂 茂君）

上北教育・福祉事務組合から報告いたします。

平成27年2月6日、第1回定例会を開催しております。会期は当日1日限りでした。

開会に先立ちまして、昨年12月の十和田市議会改選に伴い、当組合への派遣議員として桜田博幸氏と教育委員長として吉田健氏の自己紹介がされております。

また、十和田市議会からの派遣議員で豊川当組合議長が改選により空席となっていた議長に、三沢市議会からの派遣議員で堀光雄氏が指名推選で議長に決定しております。

今回の提出議案は6件であります。

議案第1号は、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてで、人事院勧告に準じ給与改定の実施時期を構成市町村と合わせたこと。

議案第2号は、平成26年度当事務組合一般会計補正予算で、給与条例の改正に関すること。

議案第3号は、青森県市町村総合事務組合を組織する団体数の増加並びに規約の変更についてで、青森市を加入させること。

この3つの専決処分事項は質疑なく承認されました。

次に、議案第4号は、青森県市町村職員退職手当組合を組織する団体数の減少及び規約の変更についてであり、構成団体の青森地域広域事務組合、消防事務組合が平成27年3月31日で解散することに伴うもので、議会の議決事項となっております。これを承認しております。

議案第5号は、平成26年度補正予算についてであり、約3,000万円追加し、歳入歳出の総額が10億1,036万6,000円と示され、原案のとおり可決されております。

議案第6号の平成27年度一般会計予算については、原案に対する質疑がされた後、原案のとおり可決されています。

なお、総額は9億7,700万円で前年度比1,900万円の増となっております。

なお、一般質問者はありませんでした。

ここで、少しだけ補足説明させていただきます。

本会における小又理事長の提出議案説明の中で、議員より平成27年度予算案にもみのき学園建てかえにおいての概算設計委託料が計上されていないのはどうしてかという質問がありました。小又理事長からは、平成27年度は建築概略の準備期間を想定していたということでした。このことについては、議会側からの要望を受けたということで、なるべく前倒ししてできるよう努力していくとの回答がありました。



なお、施設の耐力度調査の結果についてもまた報告がありました。これは建物の構造耐力、経年による耐力低下、立地条件による影響の3項目を総合的に調査し、建物の老朽化を評価したものです。これによりますと、からまつ寮、ぎんなん寮はおおむね基準内の評価で、青年の家の体育館が基準を下回る結果ということでした。

最後に、当議事録を議会事務局に置いておきますので、ごらんいただければと思います。  
以上、報告といたします。

議長（苦米地繁雄君）

以上で、一部事務組合議会議員による組合議会の報告を終わります。

次に、町の監査委員から例月出納検査の結果報告書が提出されておりますので、報告をいたします。

なお、お手元に配付してあります例月出納検査結果報告書は、平成26年11月分から平成27年1月分までの3カ月分であります。いずれも計数的に誤りがないと報告されております。

次に、本日までに受理した請願・陳情は、会議規則第89条及び第90条並びに第93条の規定により、お手元に配付の請願等文書表のとおり1件で、本陳情については議員配付とすることといたしました。

なお、本陳情書の取り扱いについては、過般の議会運営委員会において審議していただいておりますので、申し添えておきます。

次に、議長並びに議会関係活動報告については、お手元に配付してあります別紙の活動報告書により報告にかえさせていただきます。

次に、日程第4 産業民生常任委員会付託案件の委員長報告及び採択を議題といたします。

平成26年第3回六戸町議会定例会において、産業民生常任委員会に付託してありました陳情3件について、産業民生常任委員会委員長より審査の終了に伴い請願等審査報告書が提出されております。

ここで、産業民生常任委員会委員長の報告を求めます。

6番、川村君。

産業民生常任委員長（川村重光君）

産業民生常任委員会付託案件の委員長報告をいたします。

平成26年第4回六戸町議会定例会において当委員会に付託されましたウイルス性肝炎患者

に対する医療費助成の拡充を求める陳情書、手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書及び政府による緊急の過剰米処理を求める陳情書、以上3件の陳情の扱いについて、去る平成27年2月4日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、いずれも採択と決定いたしましたので、ご報告いたします。

なお、議長宛てに請願等審査報告書を提出しておりますので、念のため申し添えておきます。

以上、委員長報告といたします。

議長 長（苫米地繁雄君）

委員長の報告が終わりました。

お諮りいたします。

質疑及び討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長 長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、質疑及び討論を省略いたします。

これより陳情3件について採決いたします。

最初に、ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を図る陳情についてお諮りいたします。

委員長の報告は採択であります。

委員長報告のとおりを決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長 長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を図る陳情については採択と決定いたしました。

次に、手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情についてお諮りいたします。

委員長の報告は採択であります。

委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (苫米地繁雄君)

ご異議なしと認めます。

よって、手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情は採択と決定いたしました。

次に、政府による緊急の過剰米処理を求める陳情書についてお諮りいたします。

委員長の報告は採択であります。

委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (苫米地繁雄君)

ご異議なしと認めます。

よって、政府による緊急の過剰米処理を求める陳情書は採択と決定いたしました。

次に、日程第5 提出議案の一括上程を議題といたします。

本定例会に町長より提出された議案は、報告第1号の報告が1件、議案第1号から議案第25号までの議案25件、計26件であります。

これを一括上程いたします。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長。

町 長 (吉田 豊君)

早速、提案理由説明を申し述べさせていただきます。

平成27年第1回六戸町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともにご多用のところご出席をいただき、心からお礼を申し上げます。

開会に当たり、町政に対する所信の一端と提出議案の概要についてご説明申し上げ、議員

各位と町民の皆様のご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

まず初めに、大相撲の第37代木村庄之助こと畠山三郎氏が、大阪府で開催されるこの3月場所で引退されます。当町出身である同氏の半世紀にわたる行司人生に対し、町としまして心より敬意を表するものであります。

それでは、新年度における町政運営の方針について申し上げます。

昨年5月、日本創成会議は、2040年に若年女性が半分に減る「消滅可能性都市」は、全国自治体の半数に当たる896市町村に上ると発表いたしました。当町はこの消滅可能性都市に含まれてはおりませんが、将来的に自治体運営が困難となることが危惧されております。

国は、人口急減・超高齢化という日本全体が直面する大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を生かし、自律的で持続可能な社会が実現できるよう、昨年9月に「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、地方創生に取り組むこととしております。

このため政府は、平成27年度予算案で、地方創生と人口減少の克服に向けた取り組みを重点化し、やる気のある自治体を支援する「新しい日本のための優先推進枠」を設けることとしております。

その結果、平成27年度予算の政府案は、一般会計で96兆3,420億円と過去最大規模となっております。また、4月の消費税増税後に悪化した景気を下支えするため、2月上旬に約3兆円規模の補正予算も成立させ、経済の好循環を確かなものとするため、早期の執行を図ることとしております。

一方、当町の財政状況であります。加速する高齢化を背景として、社会保障関連経費の増大など厳しい状況下であり、財政の健全化を進めつつ、町民の皆様の幸せの実現に資する施策を推進していくという、バランスのとれた町政運営が求められております。

こうした中、六戸町が持続可能な町として発展していくためには、定住に関する取り組みが重要であります。そのためには医療費助成制度を初めとした子育て支援事業や定住化促進事業を継続し、魅力あるまちづくりを進める必要があります。

さらには、町民の力をまちづくりに生かし、地域の活力を高め、自律と協働のまちづくりを推進するため、引き続き町内会活動等への支援を継続し、自律し支え合う地域づくりに向け条件整備を図ってまいります。

また、教育環境の充実を図るため、学校教育活動支援員の増員を図り、七百中学校講堂防音事業改築工事に着手するほか、保健施策の充実のため、がん検診において精密検査が必要になった方へ受診料の一部を助成し、誰もが早期に健康チェックの意識を高めていただきま

して、生涯健康で生き生きと暮らせるような施策にも取り組んでまいりますので、議員各位におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、予算編成の概要についてご説明申し上げます。

平成27年度は、自主財源のかなめである町税と臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税が減少することなどにより、引き続き厳しい財政状況となっております。

また、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療を初めとした社会保障関係経費が増加傾向にありますが、少子高齢化に対応するため、保健、医療、福祉、子育て支援事業など広範囲な施策を展開することとしております。

これによって、一般会計に特別会計を含めた町全体の予算の総額は95億817万円で、前年度比7.2%の増となりました。

以下、平成27年度の主要施策について、その概要をご説明申し上げます。

まず、保健・医療の分野について申し上げます。

町民一人一人が健康寿命を延ばし、生涯にわたって生き生きと暮らせるよう、自主的な健康づくり活動の促進を基本に、保健サービスを提供し、地域医療体制の維持充実を図ってまいります。

その施策でございますが、子ども医療費の無料化及び小児用肺炎球菌ワクチンや水痘等の各種予防接種の無料化を継続するほか、町独自の新たな取り組みとして、がん検診に係る精密検査受診料の一部助成を実施いたします。これらは、みずからの健康を守るために必要不可欠な精密検査を受診するきっかけづくりとして有効なものと考えております。

国民健康保険事業におきましては、特定健康診査、集団検診でございますが、負担金の無料化を継続し、受診者の増加を図るほか、国保会計の財政支援、赤字部分を補填することになるわけでございますが、そのための繰出金を措置いたしました。

介護保険事業におきましては、給付費の増加により介護保険料の見直しを行い、介護受益者に負担増を求めることとなりますが、ご理解を賜りたいと思います。

その一方、高齢者ができる限り自立し、住みなれた地域で暮らせるよう、介護保険予防事業の拡充を図ってまいります。

医療分野では、町立病院の医療体制向上のため、医師確保に最大限努めることとしております。

次に、環境分野について申し上げます。

快適で潤いのある定住環境を守り育てるために、新たに小松ヶ丘地区の汚水処理施設等に

関して、将来の維持補修、改修を見据えた埋設管等調査及び台帳整備を実施いたします。

次に、産業分野について申し上げます。

基幹産業であります農業の振興に向けた各種施策の中で、特に多面的機能支払交付金事業が本格実施され、農地、農業用排水路などの地域資源の適切な保全管理を推進し、担い手農家を後押しするなどの農地の維持管理を進めてまいります。

また、新たに米生産農家の生産意欲向上のため、主食用水稻種子購入に対する助成と、米・畑作物の生産調整に協力している認定農業者に対し、下落に対する保険的事業への速やかな加入促進を図るための助成を行い、農業振興策を図ってまいります。

商業・観光・交流の分野では、メイプルタウンフェスタ、観光協会主催事業、南部祭囃子大競演会など、関係者の皆様の創意と工夫による各種イベントに継続支援するほか、「ろくのへブランド推進事業」に対する補助を継続します。

さらに、金矢工業団地に立地し、操業開始予定の県誘致企業ファーストブライウッド株式会社に対し立地奨励金と雇用創出に対する雇用奨励金を交付し、さらなる産業振興に支援いたします。

次に、教育・文化の分野について申し上げます。

学力の向上と教育活動の推進を図り、平成26年度に引き続き学校教育活動支援員を増員し、教育活動のさらなる支援を図ります。

学校施設の整備につきましては、七百中学校講堂防音事業改築工事、七百中学校既存講堂解体工事、小学校講堂天井耐震化工事、大曲小学校校舎屋根塗装工事並びに各小中学校の教材整備を実施するなど、教育環境のさらなる充実を図ってまいります。

社会教育につきましては、上吉田町内会への公民館建設補助金や文化ホール照明設備改修工事等を実施し、文化活動並びに利用者の利便性向上に努めることとしております。

スポーツ振興につきましても、例年どおり総合運動公園や総合体育館での各種大会が開催されますので、施設の有効活用に努めるとともに、総合体育館の暖房設備改修工事を初めとする各施設の維持補修を行い、さらなるスポーツの振興を図ります。

最後に、定住促進施策についてであります。現在実施しております若者定住支援事業と定住促進新築住宅建設事業については補助を引き続き実施し、さらなる人口増を期待するものであります。

以上、平成27年度の主要な施策の概要を申し述べさせていただきました。

それでは、今議会定例会に提案いたしました議案について、その概要をご説明申し上げます。

す。

報告第1号でございます。

専決処分のご報告についてでございますが、開知小学校校舎前駐車場において駐停車中の一般車両に校舎屋根から落雪により後部を一部損傷した事故の損害賠償の額について、専決第1号により専決処分を行いましたので、報告するものであります。

議案第1号 青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更に係る協議について申し上げます。

これは、青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について、協議を行うため提案するものであります。

議案第2号 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について申し上げます。

本条例案は、青森地域広域消防事務組合が平成27年3月31日をもって解散すること及び組合の共同処理する事務等の変更に伴い、関係地方公共団体と協議する必要があるため提案するものであります。

議案第3号 六戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本条例案は、平成26年10月14日付の青森県人事委員会の勧告を考慮し、職員の給与月額等を改定するため提案するものであります。

議案第4号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整備等に関する条例案について申し上げます。

本条例案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されることに伴い、関係条例の整備を行うため提案するものであります。

議案第5号 六戸町教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例案について申し上げます。

本条例案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い条例を制定するものであります。

議案第6号 六戸町職員の自己啓発等休業に関する条例案について申し上げます。

本条例案は、地方公務員法の改正に伴い、職員の自己啓発の機会を拡大するため条例を制定するものであります。

議案第7号 六戸町手数料条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本条例案は、鳥獣の保護及び猟銃の適正化に関する法律の改正に伴い提案するものであり

ます。

議案第8号 六戸町介護保険条例の一部を改正する条例案、議案第9号 介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の改正に伴う関係条例の整備に関する条例案、以上2条例案は、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律、介護保険法施行規則等の改正に伴い提案するものであります。

議案第10号 六戸町学童保育所設置条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本条例案は、児童福祉法の一部改正に伴い、六戸町学童保育利用対象児童を改めるために提案するものであります。

議案第11号 六戸町保育の実施に関する条例を廃止する条例案について申し上げます。

子ども・子育て支援法及び子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の整備に関する法律等の施行により廃止するものであります。

議案第12号 六戸町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例案について申し上げます。

本条例案は、道路法施行令が改正されたことに伴い、道路占用料の額を改定するために提案するものであります。

議案第13号 平成26年度六戸町一般会計補正予算（第5号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の予算総額から5,990万円を減額し、51億8,217万5,000円とするものであります。

また、繰越明許費についてであります。六戸町児童館大規模改修工事監理業務ほか3事業について年度内に完了できないことから、5,005万9,000円を平成27年度へ繰り越すこととしております。

議案第14号 平成26年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について申し上げます。

今回の補正は、既定の予算総額に2,395万1,000円を追加し、13億7,243万9,000円とするものであります。

議案第15号 平成26年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計補正予算（第1号）について申し上げます。

今回の補正予算は、収益的収入において調整を行い、6億5,289万9,000円とするものであります。

議案第16号 平成26年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について申し上げます。



今回の補正は、4,254万円を追加し、補正後の予算総額を13億5,552万4,000円とするものであります。

議案第17号 平成26年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について申し上げます。

今回の補正は、223万2,000円を減額し、補正後の予算総額を1億815万6,000円とするものであります。

議案第18号 平成27年度六戸町一般会計予算につきましては、53億9,620万円を計上いたしました。これは、前年度に比べ3億9,620万円の増となり、伸び率は7.9%となります。

議案第19号 平成27年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算につきましては、15億5,887万5,000円を計上いたしました。これは、前年度比15.7%、2億1,131万6,000円の増となります。

議案第20号 平成27年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計予算について申し上げます。

収益的収入及び支出の予定額は、前年度比10.8%減の5億8,267万5,000円を計上いたしました。

資本的収入及び支出の予定額については、前年度比1.5%減の1,308万6,000円を計上いたしました。

議案第21号 平成27年度六戸町下水道事業特別会計予算につきましては、前年度とほぼ同額の2億9,797万1,000円を計上いたしました。これは、前年度に比べ0.8%、240万4,000円の減となります。

議案第22号 平成27年度六戸町農業集落排水事業特別会計予算につきましては、1億3,585万8,000円を計上いたしました。これは、前年度に比べ4.5%、584万1,000円の増となります。

議案第23号 平成27年度六戸町介護保険事業特別会計予算につきましては、14億1,694万5,000円を計上いたしました。これは、前年度に比べ1億1,163万7,000円の増となり、伸び率は8.6%となります。

議案第24号 平成27年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算につきましては、9,727万2,000円を計上いたしました。これは、前年度に比べ13.6%、1,534万7,000円の減となります。

議案第25号 平成27年度六戸町霊園事業特別会計予算につきましては、前年度とほぼ同

額の928万8,000円を計上いたしました。

以上、本定例会に提案いたしました報告1件、議案25件について概要をご説明申し上げましたが、議案の詳細については担当課長よりご説明申し上げますので、慎重にご審議の上、ご承認、ご決議をいただきますようよろしくお願い申し上げます、提案理由説明とさせていただきます。

ありがとうございました。

議長（苫米地繁雄君）

町長の提案理由の説明が終わりました。

このほか議員提出議案第1号から第4号については、本会議最終日に審議していただくこととしておりますので、ご了解をお願いいたします。

次に、日程第6 議案第13号 平成26年度六戸町一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

企画財政課長。

企画財政課長（棟方晃祥君）

それでは、議案第13号 平成26年度六戸町一般会計補正予算（第5号）についてご説明申し上げます。

議案書の82ページをお開きください。

第1条ですが、今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から5,990万円を減額し、予算総額をそれぞれ51億8,217万5,000円とするものであります。

第2条の繰越明許費につきましては、88ページの第2表のとおりであります。六戸町児童館大規模改修工事と監理業務、六戸町農業振興地域整備計画策定業務について、年度内に完了できないことから、総額5,005万9,000円を平成27年度へ繰り越しいたします。

続いて、第3条の債務負担行為の補正については、89ページ、第3表のとおり、六戸町若者定住支援事業補助金の限度額を引き上げるものであります。

第4条、地方債の補正につきましては、90ページ、第4表のとおり、減収補てん債を追加計上したほか、農業農村事業債、道路整備事業債については、事業との関連並びに精査により変更するものです。

それでは、今回の補正の概要を事項別明細書に基づきご説明申し上げます。

最初に、歳入の主な項目についてご説明いたします。

事項別明細書の3ページをお開きいただきたいと思います。

まず、1款町税から8款自動車取得税交付金については、減収が見込まれることから減額計上いたしました。

4ページ、10款地方交付税においては、過年度に交付された特別交付税に交付誤りが生じたことにより、今年度で減額調整されるため5,000万円減額計上いたしました。

12款分担金及び負担金は、保育料の増見込みによるものであります。

次に、14款国庫支出金から6ページの15款県支出金までについては、事業費の実績見込みと歳出予算との関連において精査の上、計上いたしました。

次に、7ページの16款財産収入から8ページの20款諸収入までは、見込み額を精査の上、計上いたしました。

9ページ、21款町債は、先ほど説明したとおりであります。

次に、歳出の主なものについてご説明いたします。

歳出は、全般にわたり人件費、物件費、その他の費目の執行見込み額を精査の上、計上し、あわせて財源調整をいたしました。

その主な項目について説明をいたします。

11ページをお開きください。

2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費に庁舎大会議室音響設備及び石油ファンヒーター等備品購入で54万7,000円を計上、5目財産管理費に地域産業振興基金積立金3,719万6,000円、次のページの1行目になります。ふるさと基金積立金43万円を追加計上です。

7目企画費に域内生活交通路線維持費補助金で175万5,000円を計上いたしました。

8目情報施策推進費では、国の事務のおくれにより社会保障・税番号制度に係る電算システム開始を実施できないことから、910万円の減額計上。9目町民バス運行費では、工事完了等により1,150万円の減額計上であります。

15ページをお開きください。

3款民生費、1項社会福祉費では、1目社会福祉総務費の負担金及び補助金において後期高齢者医療広域連合負担金388万9,000円の減額計上、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金は、事業精査により合わせて2,649万円減額計上です。

また、繰出金は国保特別会計繰出金で1,006万1,000円を増額計上、後期高齢者医療特別

会計繰出金で287万2,000円、介護保険事業特別会計繰出金で867万1,000円をそれぞれ減額計上しております。

16ページをお開きください。

3目障害者福祉費では、23節に障害者自立支援給付費等国庫負担金ほかの返還金で437万3,000円を計上。

続いて、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費では、扶助費に保育所運営費1,207万9,000円を増額計上。

17ページ、4款衛生費、2項清掃費では、十和田地域広域事務組合負担金451万円減額計上であります。

2目下水処理費では、小松ヶ丘下水処理施設機能診断及び実施設計業務委託料ほか965万2,000円減額計上です。

19ページになります。

6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費の補助金に青年就農給付金を750万円を追加計上、5目農地費に農地整備事業負担金260万円を追加計上いたしました。

20ページから21ページの8款土木費では、2項道路橋りょう費、2目道路橋りょう維持費におきまして除雪委託料800万円を追加計上、3目道路新設改良費については、事業費の確定見込みにより目の計で2,835万6,000円減額計上いたしました。

22ページになります。

9款消防費、1項消防費では、3目の消防施設費に消火栓維持補修負担金9万9,000円を計上。

22ページから25ページの10款教育費は、執行見込みの精査により調整いたしました。

以上で議案第13号の説明といたします。

議 長（苫米地繁雄君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 ( 苫米地繁雄君 )

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより、議案第13号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 ( 苫米地繁雄君 )

ご異議なしと認めます。

よって、議案第13号 平成26年度六戸町一般会計補正予算 ( 第 5 号 ) は、原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第 7 議案第14号 平成26年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算 ( 第 4 号 ) を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

町民課長。

町民課長 ( 今出川 弘君 )

議案第14号 平成26年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算 ( 第 4 号 ) について、事項別明細書に基づきましてご説明いたします。

今回の補正予算の内容につきましては、実績の見込み額及び補助金等の確定によるものでございます。

それでは、事項別明細書の 3 ページをお開きください。

最初に、歳入についてご説明いたします。

5款療養給付費交付金、1項療養給付費交付金、1目療養給付費交付金に769万円を増額計上いたしました。

6款前期高齢者交付金、1項前期高齢者交付金、1目前期高齢者交付金を2,363万8,000円の減額計上いたしました。

10款繰入金、1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金を保険基盤安定繰入金等として1,006万1,000円を増額計上いたしました。

同じく2項基金繰入金、1目国民健康保険事業基金繰入金として2,941万円を増額計上いたしました。

次に、歳出についてご説明いたします。

8ページをお開きください。

3款後期高齢者支援金、1項後期高齢者支援金に172万2,000円を増額計上。

6款介護給付金、1項介護給付金に312万4,000円を減額計上いたしております。

11款諸支出金、1項償還金及び還付加算金に項の計で2,606万2,000円を増額計上いたしました。その主なものは、平成25年度療養給付費負担金が確定したことによりまして、国への償還金として2,487万7,000円を計上しております。

以上で、議案第14号の説明といたします。

議 長（苫米地繁雄君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより、議案第14号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第14号 平成26年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）は、原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第8 議案第15号 平成26年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

病院事務長。

病院事務長（保土沢定一君）

それでは、ご説明申し上げます。

議案第15号 平成26年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計補正予算（第1号）について、事項別明細書に基づきご説明申し上げます。

事項別明細書2ページをお開きください。

収益的収入及び支出については、収入、1款病院事業収益、1項医業収益に事業費精査の上、200万円を減額計上し、同じく2項医業外収益に200万円を増額計上するものであります。

次に、支出について申し上げます。

1款病院事業費用、1項医業費用、1目給与費を399万円6,000円減額し、同じく2項材料費に399万6,000円を増額計上するものであります。

以上で、議案第15号の説明を終わります。

議 長（苫米地繁雄君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより、議案第15号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第15号 平成26年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計補正予算（第1号）は、原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第9 議案第16号 平成26年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

福祉課長。



福祉課長（川村星彦君）

議案第16号 平成26年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について、事項別明細書に基づきご説明申し上げます。

補正予算の主な内容は、保険給付費の増額によるものでございます。

事項別明細書3ページをお開き願います。

最初に、歳入の主な内容についてご説明いたします。

5款国庫支出金、1項国庫負担金では810万3,000円を増額、同じく2項国庫補助金では、調整交付金等の減により、4ページ、項の計で1,314万2,000円を減額計上いたしました。

6款支払基金交付金、1項支払基金交付金では、介護給付費等で1,476万4,000円を増額計上。

7款県支出金、1項県負担金では1,150万円を増額計上いたしました。

5ページをお開きください。

9款繰入金、1項一般会計繰入金、6ページになります。867万1,000円を減額計上、これは介護給付費の増額と、当初見込んでおりましたシステム改修が制度改正のおくれから27年度に行うこととしたためでございます。

同じく2項基金繰入金に介護保険財政調整基金繰入金、これは町の基金からの繰り入れでございまして、1,610万2,000円、介護保険財政安定化基金繰入金、これは県の基金からの借り入れでございまして、1,529万1,000円をそれぞれ増額計上いたしました。

次に、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

7ページをお開き願います。

1款総務費、1項総務管理費では1,448万5,000円を減額計上し、8ページの2款保険給付費、1項介護サービス等諸費では7,049万8,000円を増額計上、同じく2項介護予防サービス等諸費では、9ページになります。991万1,000円を減額計上いたしました。

10ページをお開き願います。

同じく6項特定入居者介護サービス等費では188万4,000円を減額計上。

11ページの5款地域支援事業費、2項包括的支援事業・任意事業費では125万円を減額計上いたしました。

以上で、議案第16号の説明を終わります。

議長（苫米地繁雄君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長 ( 苫米地繁雄君 )

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 ( 苫米地繁雄君 )

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより、議案第16号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 ( 苫米地繁雄君 )

ご異議なしと認めます。

よって、議案第16号 平成26年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)は、原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第10 議案第17号 平成26年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

町民課長。

町民課長 ( 今出川 弘君 )

議案第17号 平成26年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、事項別明細書に基づきましてご説明いたします。

今回の補正予算の内容につきましては、実績見込み額の精査によるものでございます。

事項別明細書の3ページをお開きください。

1款後期高齢者医療保険料、1項後期高齢者医療保険料に特別徴収保険料及び普通徴収保険料として30万円を増額計上いたしております。

3款繰入金、1項繰入金に一般会計繰入金として287万2,000円を減額計上いたしました。

次に、歳出についてご説明いたします。

5ページをお開きください。

1款総務管理費、1項一般管理費を66万7,000円の減額計上。

2款分担金及び負担金、1項広域連合負担金では156万5,000円の減額計上をいたしております。

以上で、議案第17号の説明を終わります。

議 長（苫米地繁雄君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより、議案第17号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(苫米地繁雄君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第17号 平成26年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第11 議案第18号 平成27年度六戸町一般会計予算、日程第12 議案第19号 平成27年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算、日程第13 議案第20号 平成27年度六戸町国民健康保険病院事業特別会計予算、日程第14 議案第21号 平成27年度六戸町下水道事業特別会計予算、日程第15 議案第22号 平成27年度六戸町農業集落排水事業特別会計予算、日程第16 議案第23号 平成27年度六戸町介護保険事業特別会計予算、日程第17 議案第24号 平成27年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算、日程第18 議案第25号 平成27年度六戸町霊園事業特別会計予算、以上8件を一括議題といたします。

お諮りいたします。

ただいま議題といたしました平成27年度予算関係8件の議案審査については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することとしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(苫米地繁雄君)

ご異議なしと認めます。

よって、予算関係8件の議案審査については、議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することに決定いたしました。

ただいま設置されました予算特別委員会の正副委員長選任のため、直ちに委員会を第二会議室に招集いたします。

ここで、暫時休憩いたします。

休憩（午前 11 時 12 分）

再開（午前 11 時 20 分）

議長（苫米地繁雄君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

予算特別委員会における正副委員長の選任の結果について報告がありましたので、お知らせいたします。

委員長、円子徳通君、副委員長、高坂茂君がそれぞれ選任されましたので、報告いたします。

これをもちまして、本日の議事日程を全部終了いたしました。

次の本会議を 3 月 9 日午前 10 時より本議事堂において再開いたしますので、本席より告知いたします。

本日はこれにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

散会（午前 11 時 22 分）